前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人にあっては名称)						(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 706-8510		
五野市 名						玉野市宇野1丁目27番1号		
	部署名	a:環境水道部環境	竟保全課		1111	!		
主たる業	種力	類 - ド 98 業種名:	地方公社	务				
事業の 概 要	地方生	·務(職員数:504名	Z .)					
県内の 主 な 工場等	番号	工	場等の名	称		所 在 地		
	1	玉野市東清掃セン	ター			玉野市槌ヶ原3072-5		
	2	玉野浄化センター	医野浄化センター			玉野市宇野3-42-1		
	3	玉野競輪場	 医野競輪場			玉野市築港5-18-1		
	4	玉野市庁舎				玉野市宇野1-27-1		
	(5)	サテライト津山	ナテライト津山			津山市大手町5-10 対鶴ビル		
	6	サテライト笠岡				笠岡市笠岡2388		
特定事業	:者 🖸	①燃料等原油換算1,	500k0以上	: [2n x ·	・トラック	100台、タクシー250台以上 🗸 ③CO₂換算3,000t以上		
の該当要	件 (●工場等の数	7	7 所		車両台数(②該当の場合) 台)		
温室効果ナ	っ 其:	*************************************	年度)	(平成	26)年度排出量 目標年度(平成 26 年度)		
排出量		18,727 t		一		15, 384 t CO ₂		
10° LUI =		番号 工場等の名称				(平成 26) 年度排出量		
	<u> </u>	① 玉野市東清掃センター				2, 079 t CO ₂		
		② 玉野浄化センター				1, 416 t CO ₂		
主な工場	等 一					750 t CO ₂		
の排出量	_ <u></u>	① 玉野市庁舎				517 t CO ₂		
	<u> </u>	⑤ サテライト津山				532 t CO ₂		
	<u> </u>	⑥ サテライト笠岡			477 t CO ₂			
	∌ 1.	TTT #11 11 1 1 1 1 1 1 1	r L 00	左座		亚라 90 左座 / 「签左座)		
削減目標			区成 22	年度		平成 26 年度 (5 箇年度) (5 箇年度)		
達成状況	兄 —	□ 総排出量基準☑ 原単位基準	(26) 年度削				
		二		15. 7	%	5.0 % ② 達成 □ 未達		
(原単位基	準	Z効果ガスの排出量と	密接な関係	をもつ値の内	容	原単位当たり排出量 基準年度 (26)年度 目標年度		
の削減目標 選択してい						211.800 178.567 201.200		
場合に記入		びの「小妖コにり	小加里	(KgCO2/ III)		$\log \cos (m^2) \log \cos (m^2) \log \cos (m^2)$		
(該当事業	と 者のみ	記入)				<u> </u>		
ベンチマー	T T T T T T T T T T T T T T T T T T T			ベンチマーク	′指標	関連数値(平成 26 年度) 達成率等		
指標の状	況							
 【削減状	況の自	己評価】				•		

蛍光灯や街路灯のLED化や,浄化センターの機器の更新など,各施設においても継続的に削減努力を行っている。平成26年度の温室ガス排出量が平成25年度に対して増加している要因としては,東清掃センターのプラスチックの焼却量の増加によるものと思われる。また,売電使用量やガソリン灯油などの使用量に大きな変化はなく,引き続き削減努力を行う予定である。

省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】						
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容					
(26年度実施分) 全事業所	(26年度実施分)・0A機器の節電とこまめな消灯の徹底・夏期の窓の遮熱対策・業務システムの一部をクラウド化					
東清掃センター	・ごみ減量化を推進 ・粗大破砕機処理施設の潤滑油循環ポンプ2台の更新					
(今後実施予定分) 全事業所	(今後実施予定分) ・遮熱, 遮光対策の徹底, 拡大 ・照明, 冷暖房管理の徹底 ・照明のLED化					
玉野浄化センター	・汚泥掻き寄せ機を、樹脂製に更新・散気装置の一部を、超微細気泡型散気装置に更新					

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる
- ・岡山県の実施するライトダウンキャンペーンに参加
- ・節電やノーマイカーデーなどの取組を促した
- ・ハイブリッド自動車の導入促進に努めた
- ・市役所本庁舎や各関連施設において、夏期に緑のカーテンを作成した